

校長のつぶやきⅡ

校長室便り 第25号

令和2年8月25日 山内

○始業式 ー校長講話「3つの養」(要旨)ー

岩高生の皆さん、そして先生方おはようございます。

24日間の夏休みいかがでしたでしょうか。今朝の時点で生徒・職員について大きな事故等の報告はありませんので245人の生徒、43人の職員全員無事に元気であることを大変うれしく思います。一人一人コロナに注意して日々を過ごしたことと思います。ありがとうございました。

夏休み前最後の日、終業式に皆さんにお話しました「三つの栄養」のこと実践できたでしょうか。

読書による「頭の栄養」です。食事による「身体の栄養」です。家のお手伝いによる「心の栄養」です。あとで、それぞれ友人と話し合ってみてください。

夏休み中、皆さんは、コロナ対策として「マスク着用」「消毒」「3密回避」等を徹底してくれたと思います。コロナ対策にはこれらの他に「健康な身体づくり」が必要です。2学期のスタートにあたり、今日はこの「健康な身体づくり」に必要な「三つの養」の話しをします。

まずは夏休みに皆さんが実践してきた「栄養」です。3度の食事をしっかりとることです。食事がとられることへの感謝も忘れないで下さい。二つ目は「休養」です。夜更かしを避け、朝早く起きられるように毎日しっかり睡眠することを確保して下さい。疲れていると思ったなら少し休むことも必要です。最後は「修養」、つまり運動です。体育の授業での運動をしっかりと行ってください。そして、ジョギング、ストレッチ、スクワット何でも良いですので少しでも毎日行って見て下さい。

「栄養」「休養」「運動」を実践してコロナに負けない身体づくりを行って下さい。今日も話しを聞いてくれてありがとうございました。これで講話を終わります。

○総体代替大会終了 ー世代交代 引き継がれる伝統ー

夏休み中、バスケットボール部とバドミントン部が「総体代替大会」で3年生が最後の戦いを終えてきました。思うような結果は得られなかったようですが、大会が開催されたこと、無事に出場できたことに感謝してください。弓道競技や卓球競技は代替大会自体が行われませんでした。昨秋の新人大会で県でも上位でしたので出場できなかった3年生の気持ちは未だに晴れていないかもしれません。そんな中、明るいニュースがあります。代替大会はなかった卓球競技ですが、この度「全日本選手権大崎地区ジュニア卓球大会」出場45選手中、決勝戦が2年生の佐々木珠莉奈さんと1年生の辻胡桃さんの岩高生同士という快挙です。優勝は佐々木さんでしたが、辻さんは1年生で各校の2年生を撃破しての準優勝は本当に立派です。実は辻さんはこれまで卓球部のエースとして活躍していた3年生の辻花音さんの妹さんです。後輩達の活躍を3年生の辻さんに話したならうれしそうに、誇らしげに色々教えてくれました。自分は最後の代替大会がなかったのに、後輩の勝利を自分の事のように喜んでくれていました。2年生の佐々木さんはこの大会二連覇となり、県大会でも飛躍が期待されますが、それより私がうれしかったのは佐々木さんと辻さんの大会中の振る舞いです。監督の石垣先生によれば、大会の準備や物品等の運搬という裏方を率先して行ったそうです。強い選手はあのようなところも素晴らしいですねと関係者からもほめられたそうです。この振る舞いはきっと、3年生の辻さん達から受け継がれたものだと思います。各部とも「新人チーム」に世代交代したと思います。先輩達の思いを受け継ぎ頑張ってください。